

守山まるごと活性化 議事要旨

作成日: 3月7日

作成者: 田中宏紀

会議名:	平成27年度 第二回まるごと活性化会議(全体会)
日時:	平成28年3月3日(木)
場所:	玉津会館 研修室
出席者:	荒木勝司、北野進、田中善秋、赤井清司、赤井武志、酒井信次、谷口喜久、藤本薫、安井澄子、山本美智代、大橋健治、北村一三、林源三郎、林俊行、林俊郎、藤田康彦、舟木満、石田達男、岡本美佐子、金野弘子、澤田文子、中西清重、本郷みちる、中田拾三郎、田中久夫
出席者(行政):	<玉津会館> 富田館長、田中主事、前田指導員 <守山市役所> 地域振興課: 井上係長 文化財保護課: 福島主任

議題	(1)平成28年度まるごと活性化来年度交付金の改正について (2)各プロジェクトによる平成28年度の取組みについて
会議要旨	
内容	
(1)平成28年度まるごと活性化来年度交付金の改正について 【地域振興課 井上係長より説明】 ・守山まるごと活性化まちづくり助成金について、100万円に限りソフト事業で使用が可能。 但し、助成金の上限に変更はない。(300万円) 【質疑応答】 ・守山まるごと活性化まちづくり助成金について、学区に割り当てられた上限内であれば、プロジェクト間の配分は自由である。 ・年度を跨いだ使用も可能であるが、交付金制度期間内においての結果(完成)が必要である。	
(2)各プロジェクトによる平成28年度の取組みについて(詳細は別紙「まるごと活性化(玉津学区)進捗状況」とおり) 【諏訪屋敷プロジェクト】 ・新規事業・・・歴史散策マップを活用したイベント、ぬり絵本の作成、案内看板(標識)の作成・設置 語り部出前出張、観光ガイド、収穫祭に関連したイベント、視察研修 【赤野井湾プロジェクト】 ・新規事業・・・河川ごみ啓発活動、親子漁業体験 ・屋形船体験継続、石垣やえり浜など歴史的価値がある遺構が多数ある。赤野井湾の魅力をPR。 【食の地産地消推進プロジェクト】 ・新規事業・・・納豆の調理教室(地元の講師、素材による。ネーミングを公募し地元ブランド化。)、 地元伝統野菜の保存(矢島かぶらについて生産者グループと協議) ・直売所について、新たな場所での開催も試みる。 【ホタル祭り・イベント推進プロジェクト】 ・新規事業・・・ホタルの写真撮影、看板製作(飛翔環境保護啓発) 長刀まつりの映像製作と活用 ・各自治会から新規メンバー(1名)を募集する。 【定住促進プロジェクト】 ・「安全・安心の環境づくり」をテーマに活動開始予定。 ・各自治会から新規メンバー(1名)を募集する。(裏面に続く)	
決定事項	
次回以降について	

会議要旨

内容

- ・生活慣行の変化や高齢化などの現状を踏まえて活動しなければならない。
 - ・市街化調整区域の問題や空き家対策など、対策が難しい問題にも絡む。
- 【プロジェクトに対するメンバーのご意見】
- ・平成27年度の諏訪まつり会場において、一部ブースが目立たない場所になっていた。次年度は、そういったブースがないよう考慮してほしい。
 - 次年度は工事が入り会場がより狭くなるが、今年度の反省を踏まえ、ブース分けをおこなう。
 - ・ホタルの飛翔について学区民に十分に周知できていない現状である。
 - ホタルプロジェクトでは周知方法について検討している。しかし、鑑賞者の増加と安全性について、ジレンマがある。安全に鑑賞できる環境を検討していくことも課題である。